

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月29日

計画の名称	宇都宮市における安全で安心な公園づくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	宇都宮市												
計画の目標	・安全で快適な住環境を創出するため、老朽化した公園施設を適切に改築・更新を行い、子どもから高齢者まで誰もが安全で安心して利用できる公園づくりを推進する。 ・広域避難地に位置づけられる八幡山公園の防災機能向上のために、災害時の速やかな避難経路となる周遊園路整備、及び園路をはじめとした公園施設の安全性確保のための法面工を整備することで、安全で安心な防災拠点づくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,586	A	1,449	B	0	C	137	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	8.63	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	H31年度末までに310箇所の都市公園において、公園施設長寿命化計画に基づく都市公園施設の改築・更新を行い、健全な公園数の割合を17.3%から77.7%に増大させる。 都市公園施設の改築・更新を行った健全な都市公園の割合を算出する。 健全な公園数の割合 = 改築・更新を実施した公園数（310公園） / 改築・更新が必要な公園数（399公園）	17%	53%	78%
2	八幡山公園東側において、園路及びその他公園施設の防災機能向上に資する法面工を整備した割合を0%(H29)から24.2%(H31末)に増加させる。 八幡山公園東側の防災機能向上に資する法面工を整備した割合を算出する。 防災機能向上に資する整備割合 = 法面工を整備した面積（7,400㎡） / 公園東側の安全性向上に必要な整備面積（30,600㎡）	0%	0%	24%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
改築・更新を実施した公園数 H27当初：69公園 H29末：210公園 H31末：310公園 法面工を整備した面積 H29末：0㎡ H31末：7,400㎡												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	公園施設長寿命化計画策 定調査	公園施設長寿命化計画の策定	宇都宮市	■					10		—
	A12-002	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	公園施設長寿命化対策支 援事業	遊具の改築更新	宇都宮市	■	■	■	■	■	701		策定済
	A12-003	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	公園施設長寿命化対策支 援事業	運動施設の改築更新（清原中 央公園）	宇都宮市		■				373		策定済
	A12-004	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	公園施設長寿命化対策支 援事業	運動施設の改築更新（宮原運 動公園）	宇都宮市		■				0		策定済
			H29～H31は別計画で実施																
	A12-005	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	都市公園事業（八幡山公 園）	周遊園路整備、法面整備	宇都宮市			■	■	■	365	1.6	—
											小計						1,449		
											合計						1,449		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	公園リニューアル整備事業	既存公園の再整備	宇都宮市	■	■	■			137		—	
		1-A2と一体となって既存公園を再整備することにより、公園施設の長寿命化が図られ公園利用者の安全を確保するとともに、公園の質の向上を図る。																		
												小計						137		
										合計							137			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業策定主体（公園管理課）にて評価を実施	令和2年度（繰越工事終了後）
	公表の方法
	宇都宮市HPにおいて公表

○事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した遊具の改築や更新を実施したことにより、利用者の確保に加え、施設の充実度が高まった。</li> <li>・子どもからお年寄りまで幅広く利用できるよう、子ども遊具の設置のほか中高年の方でも楽しく利用できる健康遊具を、遊具の改築・更新にあわせて設置した。</li> <li>・出入口等のバリアフリー化を行った結果、お年寄りの方や障がいを持っている方など、より多くの方に安全で安心して公園を利用してもらえるようになった。</li> <li>・公園施設の安全性確保のための法面工を実施したことにより、安全で安心な防災拠点づくりを推進している。</li> </ul>
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	

○特記事項（今後の方針等）

公園施設長寿命化対策支援事業については、長寿命化計画に基づき適切な維持管理に努めるとともに、施設の健全度調査を行いながら計画的な改築更新を実施する。都市公園事業（八幡山公園）は、整備箇所の優先順位を定め、計画的に法面工を整備することにより、安全で安心な防災拠点づくりを推進する。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	78%
	最終実績値	59%
都市公園施設の改築・更新を行った健全な都市公園の割合を算出する。		
財政状況等により当初計画していた公園と実施した公園の差異が生じたが、健全度調査結果を踏まえながら改築更新が必要な施設から順次進めており、公園の安全性は確保されている。		
2	最終目標値	24%
	最終実績値	26%
八幡山公園東側の防災機能向上に資する法面工を整備した割合を算出する。		
緊急性を勘案し、補正予算等を積極的に活用できたため、当初計画よりも法面工の整備割合については計画以上に整備が行えている。		